

## スギ花粉アレルギーのご紹介

第37号

2009年9月16日

## スギ花粉アレルギー Cry j Chitinase

## Japanese Cedar Pollen Cry j Chitinase

## 製造方法

日本スギ( *Cryptomeria japonica* ) 花粉由来の、Chitinase をコードする遺伝子を、バキュロウイルス-昆虫細胞発現系により作製したタンパク質である。アフィニティークロマトグラフィー、イオン交換クロマトグラフィーによって精製したスギ花粉アレルギー Cry j chitinase を、PBS(pH 7.4)で透析した後、100  $\mu$ g/ml の濃度に調整し、凍結した。

## 分子量と純度

SDS-PAGE(還元条件下)、CBB 染色後、分子量 25 kDa 付近に単一のバンドを示す。(次ページ図参照)

## 濃度

100  $\mu$ g/ml(Lowry 法によって測定)

## 内容量

500  $\mu$ l/本 = 50  $\mu$ g/本

## 使用方法

使用時は、室温にて解凍すること。凍結融解の繰り返しは避けること(複数回に分けて使用する場合は、使用量に応じて、小分けして凍結保存すること)。

## 参考文献

Fujimura T. et al, "Molecular cloning of a class IV chitinase allergen from Japanese cedar (*Cryptomeria japonica*) pollen and competitive inhibition of its immunoglobulin E-binding capacity by latex C-serum", *Clin Exp Allergy*, **35**, 234-243 (2005).

## 注意事項

- (1)本品は研究用試薬であり、治療用または診断用に使用できません。
- (2)本品は、アレルギー性を有するので取り扱いには注意してください。
- (3)本製品には、製法上、ごく微量の組換え型バキュロウイルスの残存が考えられます。この為、本製品は「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律(通称カルタヘナ法)」における第二種使用等に該当します(「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律」法26条)。

製品コード	製品名	容量	定価(円)
91208-1649	スギ花粉アレルギー Cry j Chitinase (西川ゴム工業株式会社 製造)	500 $\mu$ l	22,000

図 Cry j Chitinase の SDS-PAGE/ウエスタンブロット法

M : 分子量マーカー

1 : Cry j Chitinase

